

運営推進会議

施設名 デイサービス なすの花

施設種類 地域密着型通所介護事業所

※介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス事業所

【議題】

事業の運営について

I. サービスの利用状況（5月末現在）

登録者数 23名（女性のみ）

※11月末時点と比較し、1名の減です。

※11月末以降、1名（要支援2）；ご逝去

1名（要介護4）；グループホームに移行

介護度内訳 要支援2—5名

要介護1—8名 ※内1名腰椎圧迫骨折にて入院

要介護2—9名 ※内1名体調不良にて入院

要介護3—1名

年齢層 83歳～101歳（平均年齢95歳）※95歳以上8名

II. 主な行事と活動の様子（令和6年12月～令和7年5月）

毎月誕生会；お花とメッセージカード（色紙）、歌でお祝いいたします。

12月；ポカポカ陽気で気持ち良くスタートを切りましたが、月半ば頃には霰が降るようになりました。エアコンやファンヒーターで対応しますが、「寒いわ。」の声。

クリスマス会；皆さんの頭には真っ赤なとんがり帽子。サンタさんからプレゼントを受け取った後はケーキとジュースで「メリークリスマス！」

お正月用の花生け；松や千両、菊、金柑などをオアシスに活けてラッピング。

一年の締めくくり；手作業でお正月飾りも完成。思い出話で話は尽きず、最後は皆さんと一緒に職員も笑顔で「バンザイ！」

1月福笑いや双六ゲームで初笑いのスタート。また、今年の目標を色紙に書きました。

新年茶会；「一月一日」を歌った後、お抹茶で新しい年のお祝いをしました。
(お昼は華やかなお祝い膳でした。)

※インフルエンザやコロナ流行。苑でも1名の方がインフルエンザに罹患されました
が、自宅療養で回復されました。

2月節分祭；(職員扮する)赤鬼、青鬼めがけて「鬼は一外！鬼は一外！」(新聞)豆が飛び交いました。そして、恵方巻きと甘納豆を食べて邪気払い。

路面凍結や大雪、寒暖差の激しい時もありましたが、皆様お変わりなく過ごしていただきホッとしたところです。

※8日は積雪により15:30の時短対応といたしました。

3月ひな祭り会；一日を通して歌やクイズなどおひな様尽くし。〆はお抹茶と桜饅頭で雰囲気を味わっていただきました。

外出〈花の郷〉；色とりどりの花を眺めながら園内を散策。

外出〈万九千神社〉；ご祈念をした後、境内をゆっくりひと回り。

寒暖の差も日替わりで、季節の変わり目という事もあって皆様に疲労感が見え隠れ。

4月外出〈馬木不動尊〉・〈真幸が丘公園〉；満開の桜など咲き誇る春の花に皆様の気持ちも和んだようです。

避難訓練；火災想定の避難誘導訓練。

5月外出〈斐伊川河川敷公園〉；心地よい風に吹かれながらのびのび体操。そして、のんびり日光浴。

外出〈出雲文化伝承館〉；「初めてだわあ。」と言われる方も。目に映る光景も珍しかったようで喜ばれました。

日々の活動～午前午後とも体操をします。午前は比較的軽めに、午後はしっかり時間を掛けて行っています。体操棒やリハビリボールを使うこともあります。

季節の花や風景の塗り絵、折り紙細工で作品（木の葉、ブドウの実、紫陽花の花など）作り、切り絵、裁縫、おやつ作りでは皆さんで作業を分担してどら焼きやボールカステラなどおいしく出来ました。

また、ひらがな読み取り計算や足し算ピラミッドなど算数や漢字探しなど国語の問題、諺クイズや間違い探し、都道府県クイズなど個別で行いました。組対抗では卓上ボーリングゲームやボール送りリレー、洗濯ばさみゲーム、割り箸ダーツゲームなどで勝負を競っていただきました。

時には出雲弁かるたや昔懐かしい歌を歌ったり、思い出話で賑わいました。

III. 研修・講習について

(外部)

- ・高齢者の虐待の防止に係る研修 (WEB)

(島根県における養介護施設従事者等による高齢者虐待対応の実態)

- ・出雲認知症研修会 (会場)

～認知症になっても最後まで安心して暮らせるまち作り

- ・令和6年度出雲集団指導 (WEB)

- ・出雲認知症研修会 (会場) ～認知症の今昔

(内部)

- ・職員会議に併せ、リスク・事例検討会を行っています。

今後の予定と課題

- ・外部研修への参加（業務の実態に合わせ、オンライン・会場参加を予定しています。）

7月介護経営セミナー(WEB)

7月 ‘そのBCP、形だけになつていませんか?’ (WEB)

～運用と見直しのポイント解説～

8月災害時の介護現場の対応 (WEB)

8月介護労働者雇用管理責任者講習 (会場)

- ・内部研修

入浴介助について (7月・具体的な内容未定)

BCP研修 (時期、内容未定)

- ・地震想定避難誘導訓練 (10月)

☆活動

7月七夕会

8月夏祭り

9月敬老会

《質疑・応答》

※ 少人数のデイサービスは家族のようで良いように思われます。

最近では出にくい方が増えまた、出るまでに時間がかかりとても難しくなっています。
出かけて一日を過ごされることはとても良いと思います。

※ 要支援の方が入浴を希望されることが多くなりました。

入浴をしていただけるととても喜んでいます。

しかし、要支援の男性利用者は入浴を拒否する方が多いです

ご利用者様から

通うことが楽しいです。物忘れもあり心配ですが、色々と気を使ってもらいたい
喜んでいます。

また、好き嫌いもなく食事もおいしく食べています。

頭の体操やゲームが楽しく参加しています。